



主催：数電機連携プログラム推進室

数理科学的発想と工学的発想を兼ね備えた
理工横断型人材育成をめざして

第10回 数電機キャリアパスセミナー

開催日： 2010年12月20日（月曜日）

開催時間： 16:30-17:30

（17:30-18:30 懇談会・討論会）

開催場所：首都大学東京12号館106教室

講師：林 孝志 氏

（NTT情報流通プラットフォーム研究所）

講演題目：「未来を切り拓くICTと研究者・技術者
としてのキャリア形成」

講演概要

大学での研究と、企業での研究・開発の大きな違いは、その成果がサービスとして提供され、収益に結びつかなければならないということです。では、自分のアイデアをサービスとして具現化し、収益に結びつけるためにはどのような資質や能力が求められるのでしょうか？私はNTTでデータベースやクラウドコンピューティングに関する研究やテレビ会議のサービス開発に携わってきました。自身の経験を踏まえながら、企業内研究者・技術者として求められる資質、能力を磨き、キャリアを形成するヒントについてお話ししたいと思います。

主催：数電機連携プログラム推進室

（首都大学東京・理工学研究科、

数理情報科学専攻・電気電子工学専攻・機械工学専攻）

192-0397 東京都八王子市南大沢 1-1

問い合わせ先：数電機連携プログラム推進室

Tel:042 (677) 2466 内線(3158) （担当：酒井） E-mail: sakai-t@tmu.ac.jp